【記入例】農業経営改善計画認定申請書

令和　　年　　月　　日

○	会津若松市長 殿
	福島県知事 殿
	東北農政局長 殿
	農林水産大臣 殿

申請者				
住所	〒○○○―□□□□　会津若松市東栄町３番46号		連絡先	○○○―○○○○―○○○○
フリガナ	アイヅ　ノウタロウ	フリガナ		
個人・法人名	会津　農太郎	代表者氏名（法人のみ）		
生年月日・法人設立年月日	○○年○○月○○日	法人番号		

農業経営基盤強化促進法（昭和５５年法律第６５号）第１２条第１項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

農　業　経　営　改　善　計　画

①農業経営体の営農活動の現状及び目標

> 当てはまる箇所に☑を入れてください。

> 当てはまる箇所に☑を入れてください。

（１）営農類型

現　　状		目標（令和○年）	
□稲作 □麦類作 □雑穀・いも類・豆類 □工芸農作物 □露地野菜 □施設野菜 □果樹類 □花き・花木 □その他の作物（　　　） □酪 農 □肉用牛 □養 豚 □養 鶏 □養 蚕 □その他の畜産（　　　）	☑複合経営	□稲作 □麦類作 □雑穀・いも類・豆類 □工芸農作物 □露地野菜 □施設野菜 □果樹類 □花き・花木 □その他の作物（　　　） □酪 農 □肉用牛 □養 豚 □養 鶏 □養 蚕 □その他の畜産	□複合経営

（２）農業経営の現状及びその改善に関する目標

> ・目標年度は５年後
> ・目標所得は410万円以上

> 目標労働時間（主たる従事者1人あたり）は1,900時間程度

	現状	目標（令和○年）		現状	目標（令和○年）		
年間所得	383万円	517万円	年間労働時間	5,000時間	4,200時間	主たる従事者の人数	１人
主たる従事者１人当たりの年間所得	383万円	517万円	主たる従事者１人当たりの年間労働時間	2,000時間	1,900時間		

②農業経営の規模拡大に関する現状及び目標

（１）生産

作目・部門名（耕　種）	現　状		目標（令和○年）		作目・部門名（畜　産）	現　状		目標（　年）	
	作付面積（a）	生産量（t）	作付面積（a）	生産量（t）		飼養頭数（頭、羽）	生産量	飼養頭数（頭、羽）	生産量
水稲	400	22.2	500	27.0					
アスパラガス（施設）	10	2.0	10	2.0					
トマト（施設）	10	11.0	10	11.0					
ネギ（露地）	10	3.0	10	3.0					

（２）農畜産物の加工・販売その他の関連・附帯事業（売上げ）

事 業 内 容	現　状	目　標（令和○年）
加工（トマトソース）	54万円	54万円
耕起作業受託	5.6万円	11.3万円
代掻作業受託	6.5万円	13.0万円
田植作業受託	6.6万円	13.1万円
稲刈作業受託	18.4万円	36.8万円

（３）農用地及び農業生産施設

ア農用地

区　分	所在地		地目	現 状 (a)	目標（令和〇年） (a)
	都道府県名	市町村名			
所有地	福島県	会津若松市	田	300	300
	福島県	会津若松市	畑	10	10
借入地	福島県	会津若松市	田	120	210
	福島県	会津若松市	畑	30	30
その他					
経 営 面 積 合 計				460	550

イ農業生産施設

種 別	所在地		規 模			
			現 状		目標（令和〇年）	
	都道府県名	市町村名	棟	㎡	棟	㎡
水稲育苗用 ビニールハウス (6.3m×40m)	福島県	会津若松市	2	504	2	504
アスパラガス用 ビニールハウス (5.4m×45m)	福島県	会津若松市	2	486	2	486
トマト用 ビニールハウス (5.4m×45m)	福島県	会津若松市	2	486	2	486
作業場	福島県	会津若松市			1	100
経 営 面 積 合 計			6	1,476	7	1,576

③生産方式の合理化に関する現状と目標・措置

【現状】
・水稲では、コシヒカリ300a、ひとめぼれ100aを経営。
・水稲以外では、ｱｽﾊﾟﾗｶﾞｽ（施設）10a、トマト（施設）10a、ネギ（露地）10aを経営。
・水稲作業（耕起・代掻・田植・稲刈）を100a受託している。
・FGAP（トマト）を取得し、生産から出荷まで管理を徹底している。
・課題として、〇〇がある。

【目標】
・水稲では、コシヒカリを500aに規模拡大し、所得向上を目指す。
・水稲作業受託（耕起・代掻・田植・稲刈）面積を200aに増やし、所得向上を目指す。
・密苗育苗により苗箱の数を減らし、省力化による労力の軽減、低コスト化を図る。
・減農薬栽培に取り組み、持続性の高い農業を目指す。
・規模拡大に向け、市農業委員会または農地中間管理機構から農地の斡旋を受ける。

④経営管理の合理化に関する現状と目標・措置

【現状】
・単式簿記、白色申告を行っている。
・主な販路はJAや市内業者となっている。

【目標】
・複式簿記、青色申告を行う。
・パソコンを活用した経営管理を行う。
・経営管理に関して、税理士の指導を受ける。
・会計事務所に経営管理を依頼する。
・ナラシ対策 or 収入保険に加入する。
・インターネットを活用し、販路拡大を図る。

市や県などの補助事業や金融機関で制度資金の融資を活用する場合には、事業・制度名称を記載してください。予定がない場合には空欄で構いません。

⑤農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置

【現状】
・休日は集落の休みを利用している。
・冬期間にまとめて休むことはできるが、定休日は設けていない。

【目標】
・家族内で話し合い、定期的に休日を取得する。
・妻・子との家族経営協定の締結を目指す。
・ハローワーク等を活用して臨時雇用を増員し、労力の分散を図る。

⑥その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置

【現状】
・さらなる作業効率化や省力化のために、農業機械や農業生産施設を導入する必要がある。
・一部の農業機械の老朽化に伴い、今後の作業に支障をきたす可能性がある。

【目標】
・農業機械等では、トラクター（〇〇ps）〇台を導入し、密苗用田植機（〇条）〇台を更新する。
・農業生産施設では、作業場を１棟を導入する。
・農業機械や農業生産施設の導入・更新の際は、担い手向け制度資金を活用する。

（参考）経営の構成

（１）構成員・役員

氏　　名 （法人経営にあっては役員の氏名）	年齢	性別	代表者との続柄（法人経営にあっては役職）	現　　状			見通し（令和○年）		
				担当業務	主たる従事者	年間農業従事時間	担当業務	主たる従事者	年間農業従事時間
会津　農太郎	45	男	（代表者）	経営全般	○	2,000	同左	○	1,900
会津　農子	42	女	妻	栽培管理		2,000	栽培管理		1,900
会津　農介	21	男	長男	作業補助		500	作業補助		400
会津　農作	68	男	父	作業補助		500			

（２）　雇 用 者

常時雇（年間）	実 人 数	現状	0人	見通し	0人
臨時雇（年間）	実 人 数	現状	3人	見通し	4人
	延べ人数	現状	30人	見通し	40人

臨時雇用の延べ人数は、「実人数×雇用日数」で計算。

家族に手伝ってもらっているといった場合は臨時雇用ではなく構成員に記載。

（別紙）生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称	数量
【導入】	
トラクター（○○ps）	○台
【更新】	
密苗用田植機（○条）	○

今後、取得を予定している農業機械等を記載。
現在保有しているものは「様式第1-1号 別添」に記載してもらいます。

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

（②「（３）農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。）

【記入例】（様式第1－1号　別添）

別添資料

既に市町村認定を受けており、今回申請から広域認定となる場合については、「更新」に○を付ける
※認定期間中に計画変更（例：共同→個人申請とする、導入予定の農業機械等を追加する、など）が生じた場合は「変更」に○を付ける）

1　申請者名

会津　農太郎

2　農業経営改善計画認定申請に係る新規・変更・更新の別

新規　・　変更　・　（更新）　（該当する区分に○を付ける）

現認定期間を記載
（※変更・更新後の認定期間ではない）

3　変更・更新時の認定期間

令和○年○○月○○日　～　令和○年○○月○○日

4　生産方式の合理化に係る農業用機械の現状（農業生産施設に記載しているものは除く）

農業用機械等の名称	数量	
トラクター（45ps）	1台	
コンバイン（4条）	1台	
田植機（6条）	1台	更新対象
籾摺機（4インチ）	1台	
乾燥機（50石）	1台	
ロータリー（2.0m）	1台	
ドライブハロー（4.0m）	1台	
育苗用播種機（200箱/h）	1台	
刈払機	2台	
トラック（1.5t）	1台	
管理機（アスパラ用）	2台	
アスパラ選別機	2台	
スパイダーモア	1台	
スピードスプレーヤー（500L）	1台	
畔塗機	1台	

【記入例】（参考）所得試算表

申請者名：会津　農太郎

（現状）

作物	作付面積（a）	収量（/10a）	生産量（kg）	単価（円）	販売金額（円）	所得率	所得額（円）
水稲（コシヒカリ）	300	540	16,200	213	3,450,600	0.35	1,207,710
水稲（ひとめぼれ）	100	600	6,000	196	1,176,000	0.35	411,600
アスパラガス（施設）	10	2,000	2,000	1,100	2,200,000	0.30	660,000
トマト（施設）	10	11,000	11,000	350	3,850,000	0.30	1,155,000
ネギ（露地）	10	3,000	3,000	200	600,000	0.50	300,000
トマトソース（加工）	－	－	300	1,800	540,000	0.30	162,000
耕起作業受託	100	－	－	5,630	56,300	0.90	50,670
代掻作業受託	100	－	－	6,480	64,800	0.90	58,320
田植作業受託	100	－	－	6,540	65,400	0.90	58,860
稲刈作業受託	100	－	－	18,410	184,100	0.90	165,690
計	830		38,500		12,187,200		4,229,850
賃借料（田）会津若松市	120	－	－	(15,100)	△ 181,200	－	△ 181,200
賃借料（畑）会津若松市	30	－	－	(4,100)	△ 12,300	－	△ 12,300
雇用賃金（臨時雇用）	30	－	－	(7,000)	△ 210,000	－	△ 210,000
雇用賃金（常時雇用）	0	－	－	(910,000)	0	－	0
差引計					11,783,700		3,826,350

（目標）

作物	作付面積（a）	収量（/10a）	生産量（kg）	単価（円）	販売金額（円）	所得率	所得額（円）
水稲（コシヒカリ）	500	540	27,000	213	5,751,000	0.35	2,012,850
水稲（ひとめぼれ）	200	600	12,000	196	2,352,000	0.35	823,200
アスパラガス（施設）	10	2,000	2,000	1,100	2,200,000	0.30	660,000
トマト（施設）	10	11,000	11,000	350	3,850,000	0.30	1,155,000
ネギ（露地）	10	3,000	3,000	200	600,000	0.50	300,000
トマトソース（加工）	－	－	300	1,800	540,000	0.30	162,000
耕起作業受託	200	－	－	5,630	112,600	0.90	101,340
代掻作業受託	200	－	－	6,480	129,600	0.90	116,640
田植作業受託	200	－	－	6,540	130,800	0.90	117,720
稲刈作業受託	200	－	－	18,410	368,200	0.90	331,380
計	1,530		55,300		16,034,200		5,780,130
賃借料（田）会津若松市	210	－	－	(15,000)	△ 315,000	－	△ 315,000
賃借料（畑）会津若松市	30	－	－	(4,800)	△ 14,400	－	△ 14,400
雇用賃金（臨時雇用）	40	－	－	(7,000)	△ 280,000	－	△ 280,000
雇用賃金（常時雇用）	0	－	－	(910,000)	0	－	0
差引計					15,424,800		5,170,730

※必要に応じて行追加したりなど、適宜内容修正してください。